



地球号30th ANNIVERSARY

VOL. 38

2023.04.01
30周年記念号

おおぶしこくさいこうりゅうきょうかい より たぶんかきょうせい めざ
大府市国際交流協会はより良い多文化共生を目指しています。
「多文化共生」とはいろいろな国の文化・習慣を尊重し、お互いを認め合うことです。



会長挨拶



山田 恵子

1992年10月、地域の国際化と国際交流の推進を目指して誕生した大府市国際交流協会は、市民の皆さまのご支援と協力をいただき、ここに設立30周年を迎えることができました。

これも当協会の活動を支えてくださった会員やボランティアの皆さまをはじめ、多くの方々のご支援の賜物と、心より感謝を申し上げます。

さて、当協会の活動も設立以来、徐々に充実したものとなり、国際交流テニ、日本語教室、料理教室、ホームステイ、バスハイク、外国語相談、多文化子育てサロン等、さまざまな機会を通じ

て外国人市民と地域住民が交流しお互いの理解を深められる場を提供してきました。

これからも、国際理解の推進や多文化共生に貢献していくのはもちろんですが、大府市民をはじめとする会員、ボランティア、関係諸機関とともに、時代のニーズに即した活動に取り組んでいく所存です。

今後とも当協会への変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

市長挨拶



岡村 秀人

このたび大府市国際交流協会が設立30周年を迎えられましたことを、心よりお祝い申し上げます。

大府市は名古屋市に近く、知多半島や三河地方を結ぶ交通の要衝で、ものづくり企業の集積するまちであることなどから多くの外国人市民が居住し、近年はかつて以上に増加傾向にあります。また、国籍の多様化も進み、協会の設立当初から私達を取り巻く環境は大きく変わりました。今後ますます変化していくことでしょう。

大府市国際交流協会は設立より30年の長きにわたり、イベントや講座の開催、日本語教室、外国語相談、情報誌発行、プレスクール、ホームステイなどの各種支援事業に取り組み、本市の多文化共生、国際交流にご尽力いただいておりますことに、感謝申し上げます。

今後とも大府市の多文化共生、国際交流の推進に、より一層のご活躍を期待しております。結びに、会員の皆様のますますのご健勝をお祈り申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

●8ページは多言語です。

2022
年度

大府市国際交流協会

1年間のあゆみ

設立30周年記念イベント

OBU World Festival ～世界とつないで30年～

第1部

● 協会30年を振り返る

協会設立30年を大府市広報大使の水野紗希さんと山下俊輔さんの演奏でお祝いしていただきました。協会の歩みを動画やボランティアのトークで紹介、元国際交流員のエレンにも登場してもらい交流しました。



音楽の街大府



山下俊輔



水野紗希
(大府市広報大使)



ボランティアが語る協会30年



元国際交流員エレンとZoomでつながろう

第2部

● ビンツータンレーハッシュウレー 世界の遊び体験&ショー

日本独楽博物館 藤田由仁さんらによるショーをはじめ、世界の遊びを参加者に体験してもらいました。子どもたちはそれぞれの遊びに夢中になっていました。



コマ回し



ショーの様子



ディアボロ



マンカラ



バンブーダンス



ピニャータ



皿回し



民族衣装



買い物ごっこ



キッチンカー



ダンス人形



多文化子育てサロン

延べ126人の親子の参加がありました。(ベトナム、中国、日本)
多言語遊び、体操、絵画、レゴ遊びの活動をしました。
子育ての悩みについて保護者同士で話したり、専門家のアドバイスをもらったりしました。

6月 ● ことば遊び&ゲーム



6月



8月

8月 ● 運動遊び&交流会

10月 ● 大きな布に絵をかこう
「平和の旗」(協会30周年記念事業)
表紙の絵は平和の旗の一部です。



10月



12月

12月 ● 親子でレゴを楽しもう

日本語教室

小学生から社会人まで、さまざまな目的でやってくる外国人を断ることなく受け入れています。他の団体と企画して、「日帰り体験旅行」「盆踊り体験」「セパタクロー体験」「お散歩会」などを行いました。2月には「日本語発表会」を行いました。13人の外国人が自分の思いを日本語で伝えました。最優秀賞を受賞したのは小学生の女子でした。「とてもうれしい。いい経験をした。」と喜んでます。



お散歩会(協力:ふるさとガイド)



日本語発表会



くらび庵 (市民活動センターコラピアア提供)

ワールドグルメOIAというグループ名でいろいろな国の料理を提供しました。



料理交流会

大府市在住のインドネシア人に自国の料理を教えてもらいました。

キャンドルナッツという日本では見かけない食材を知ることができました。
インドネシアの文化紹介もあり、楽しく交流ができました。

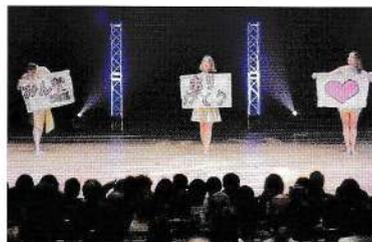


ウクライナ避難民支援

大府市には3家族のウクライナ避難民の方がいます。文化も習慣も違う国にきて、戸惑うことも不安なこともあります。皆さんの日本人に支えられ感謝していると言います。

皆さんからいただきました支援金はウクライナ避難民の支援に役立てております。ご協力ありがとうございます。

- 4月 ● ささえる会
ウクライナの方が集まり、自分の国の言葉で話せる場所を提供しました。
- 7月 ● もっと知ろうウクライナのこと (チャリティバザー)
協力:大府・アフリカ教育支援プロジェクト 東浦町有志、至学館大学
- 10月 ● 産業文化まつりにてチャリティグッズ販売補助
- 12月 ● 第1弾 イリュージョニストDAIKI チャリティマジックショー
- 3月 ● 第2弾 イリュージョニストDAIKI チャリティマジックショー



- ウクライナ避難民のための日本語教室(4月～6月)
- その他、避難民支援募金等(～2023年2月末まで)
大府市より補助金として 1,500,000円、募金(市経由のものも含む)1,623,660円
チャリティーマジックショー・チャリティグッズ売上げ 1,033,000円

産業文化まつり

中学生ボランティアにフェアトレードについてのワークショップを行い、ボランティアに参加してもらいました。



1年を通しての活動

- 外国語相談(時間:午後1:00～5:00)
英語毎日(土・日・祝日除く)
ポルトガル語/毎週水曜日
中国語/第2水曜日 ベトナム語/第4水曜日
- 日本語教室日曜日午前(月2～4回開催)
- 外国人向け情報紙「ほほえみ」年6回発行
- 協会ホームページ更新
- 協会SNS更新 ● 会報紙「も～やっこ」発行

元国際交流員エレンからのメッセージ



皆さん、こんにちは!

2011年から2019年まで国際交流員を務めたオーストラリアケアンズ出身のエレンです。

大府市国際交流協会設立30周年おめでとうございます。

大府にいた8年間は素敵な思い出ばかりで心が温かくなります。国際交流員の仕事が大好きでした。姉妹都市に関する仕事は国際交流員が重要な懸け橋となり、その役目を果たすことができました。毎月の広報記事を書くのに苦労しましたが、通訳や翻訳の仕事は日本語を専攻した私にとって好きな仕事の一部でした。

また、保育園で遊びやクイズを通してオーストラリアを紹介したり、外国にルーツを持つ子どもたちの宿題を手伝う地元のボランティアにも参加し、子どもたちの可能性を広げる手助けができ、とてもやりがいのある仕事でした。

協会とは、在籍期間中ずっとよい関係でした。協会の行事に参加したり、色々なイベントを企画し、たくさんの人と出会い、素敵な思い出をいっぱい作ることができました。協会の存在は外国人として心強く、大府市がより住みやすい町だと感じました。

協会がここまで歩んでこられたのは、協会の核となるボランティア及び協会を支えてきた大府市職員の皆さんのおかげだと思います。今後もボランティアの皆さんの熱意が協会を盛り上げ、これからの30年も継続して活動できることを心から願っております。

大府との絆をこれからも大切にしていきたいと思います。素敵な8年間をありがとうございました。

協会の活動グループ

日本語教室

代表 竹中さん



月に3、4回程度、大府市役所地下会議室などで日曜日の午前中に日本語教室を開催しています。新型コロナウイルス感染症予防の為、対面からオンライン学習に切り替えた時期もありましたが、現在はアジア諸国出身者を中心に小学生から大人まで20名程度の学習者に日本人ボランティアが対応しています。個々の学習者の希望に合わせた学習メニューだけでなく、日本文化体験、小旅行、学習成果の発表会など多彩な活動を通して、地域社会と外国につながるのある人の相互理解の一助になればよいと思い活動しています。

学習者 フォンさん(ベトナム)



3年前にエンジニアとして来日。当時は日本語ができず自宅から近い日本語教室を探し、大府市国際交流協会の日本語教室を見つけて参加しました。

私は内気で日本語の習得が遅いけど、先生は熱心でいつでも丁寧に教えてくれて感謝しています。今では仕事場の同僚と日本語でコミュニケーションが取れるようになりました。

日本語教室は日本語の学習だけではなく、外国人同士の情報交換の場にもなっています。



通訳・翻訳・広報

広報グループ代表 岡田さん



広報グループは、翻訳ボランティアと協力して外国人のための情報紙「HOHOEMI」をつくってきました。市内には、年々外国籍の方が増えてきています。言葉や文化の違いで何か困ることはないだろうか？市の情報で知ってほしいことは？楽しい情報も紹介したいね、など話し合いながら毎回記事を考えています。発信はFBが中心ですが、一昨年から小中学校を通して外国籍の方へ配布をしています。また「やさしい日本語版」も始めました。HOHOEMIは市内各公共施設や市民課のラックに置いてあります。ぜひ手に取ってみてください。

通訳・翻訳ボランティア M.Aさん



外国の人と交流を持ちたいと思いボランティアを始めて25年ほどになります。初めのころは姉妹都市からの訪問者との交流や海外を知る講座などに参加していました。そのうちにだんだん在住外国人の数が増えてきて、その人たちが生活しやすいように情報を発信したり寄り添っていく活動にシフトしてきました。この国の生活の細かいことがわからなくて発生した一つ一つの困りごとが解決したときには、ほっとします。もちろん、みんなで一緒に楽しむイベントもあります。協会の活動を通して国籍もさまざまな人たちと知り合うことができ、新しい発見があるの面白いです。ご興味のある方、私たちと一緒に活動しませんか。



ホームステイ・ホームビジット

代表 深谷さん



1992年からホームステイボランティア始め、30年以上続けています。

大府広報でユタ州の高校生と先生のホームステイ募集を見て応募したのがきっかけでした。当時子どもが小学生と中学生で、これからの社会では国際交流は必要なものと思い応募しました。1週間の滞在中子どもたちは日本語、ゲストは英語でカードゲームをする姿を見て言葉の壁は関係ないと感動しました。その後50回以上もホームステイを受け入れました。ゲストだったタイの子の結婚式に参加したりと関係を深め、国と国を5回以上行き来しました。

ホームステイは家庭でできる国際交流です。文化の違いで苦労するけれど、それよりも得るもの大きいと感じています。



事業推進



事業推進グループでは、バスハイク、多文化料理交流会、国際理解講座などのイベントを企画します。

地域の外国人と日本人が交流できるイベントや自国の文化を紹介したいなど、イベント企画に興味がありましたら、気軽に協会まで相談ください。

皆さまのアイデア、募集中です!!



大府市国際交流協会 30年のあゆみ

1992

- 設立総会
- クリスマス・パーティー開催
- 「地球号」Vol.1発行
- 協会シンボルマーク決定



大府市国際交流協会設立総会・記念イベント

1993

- オーストラリア・フェスティバル開催、ペンギン募金スタート
- 国際交流サロン開設
- 第1回国際交流ハイキング
- 第1回グリーン・アップ・ザ・ワールド・イン大府(～2015)
- セント・キルダ市(現ポート・フィリップ市)と姉妹都市提携
- ボランティア集会

1994

- ジョン・ギャスライト氏講演会
- 日本語教室開始
- 国際交流芸能祭

1995

- 外国人情報紙「ほほえみ」スタート
- 環境フェスタ「途上国へ送る古着回収」
- 協会設立5周年記念フェスタ

1997

- ボランティア研修会
- 「21世紀のための友情計画」
- 第1回国際交流運動会

1998

- 国際交流フォーラム
- ダニエル・カール氏講演会
- ポート・フィリップ市にペンギン募金へのお礼プレート建つ

1999

- 第1回ワイン講座
- 国際交流サッカー大会
- 「地球サイズで話そうよ」
- 知多半島国際交流ボランティア研修会

2000

- 外国語相談開始(ポルトガル・スペイン・中国・英語)
- ポート・フィリップ市長来訪

2001

- 産業文化祭にフェアトレード出店(以降毎年出店)
- 協会ホームページ開設
- 無国籍ディスカッション
- 「今、世界で起きている不幸な出来事」
- 「外国人との共生」
- ゴスペル国際交流コンサートとワークショップ

2002

- 協会設立10周年記念イベント国際交流まつり

2003

- バスハイク(以後2019まで毎年開催)
- 環境フェスタへの参加(～2004)
- 中学生向けワークショップ(以後、毎年開催)
- 姉妹都市10周年記念市民団訪問
- 外国人のための防災講座(以後、毎年開催)

2004

- 姉妹都市ポートフィリップ市民団受け入れ
- 国際交流ひなまつり

2005

- 地球博フレンドシップ国バッジ作成・配布
- 「万博いきいき自転車の旅」
- 豪州自転車グループホームステイ
- ボランティア講座の開催

2006

- スリランカ訪問(津波被害視察・学校訪問・クリーンアップ活動)
- インドネシアデー
- 国際こども映像ワークショップ(ニツ池セレクトナ)
- イエローシートキャンペーン参加(以後、毎年参加)

2007

- 中国デー
- 大府のお祭りに行こう
- 協会設立15周年記念事業「地球のステージ1」

2008

- NYジャパンソサエティ
- 教員日本研修旅行ホームステイ(～2015)
- 描いて知ろう! オーストラリアの動物
- ブラジルデー ●外国人無料健康相談会

2009

- 外国人による日本語スピーチ大会
- 至学館留学生ホームステイ(2012、2013、2014)
- 日本語教室親子ふれあいデイキャンプ(グリーンランドあさけ)
- ベトナムデー

2010

- 姉妹都市ポート・フィリップ市民団受け入れ
- 大人のためのボランティア講座
- 国際交流デー

2011

- エレンの英語道場 白帯コース(2011、2012)
- モンゴル料理で交流会
- 外国人情報紙「ほほえみ」100号記念号発行
- エレンの英語道場 黒帯コース(2011、2013)
- オーグスイーツでクリスマス
- 国際交流デー

2012

- ハッピーイースターお楽しみ会
- 20周年記念Tシャツ作成
- 北山コミュニティ運動会参加
- 韓国料理交流会
- モンゴルを知ろう!
- エレンのスイーツ英語道場(～2014)
- 星城大学留学生ホームステイ(2012、2013)
- 大府夏まつりパレード参加
- 大府小学校国際理解講座
- 北山コミュニティまつり参加
- 大府シティ健康マラソン参加
- 四川料理教室 ●北山ふれあいサロン参加
- 協会設立20周年記念式典・国際交流デー
- フィリピン料理交流会
- アースアワー・イン・大府 2013



大府市国際交流協会 20周年記念式典・国際交流デー

2013

- エレンのハッピーイースターお楽しみ会
- 名古屋大学サマーセミナー参加者ホームステイ
- 平成25年度愛知県ボランティア活動
功労者表彰受賞(日本語教室)
- ブラジル料理教室
- 大府北中学校ペンギン募金寄付市長表敬訪問
- 姉妹都市提携20周年記念市民訪問団訪蒙
- 「世界の子どもにワクチンを」募金、
東日本大震災支援募金寄付市長表敬訪問
- 国際交流デー「オーストラリアとの出会い」

2014

- 姉妹都市ポート・フィリッパ市民訪問団ホームステイ
- 多文化料理交流会
(AFS日本協会と共催 2014、2015、2016)
- 外国人の子どもと保護者のための進路ガイダンス引率
- 外国人のための図書館見学ツアー
- 外国人のための和食教室
- 平成26年度愛知県ボランティア活動功労者表彰受賞
(広報・翻訳ボランティア「ほほえみ」グループ)
- フェイスブックページ開設
- 国際交流デー～多彩な世界を楽しもう～
- 多文化料理教室(餃子交流会)

2015

- 日本語教室交流会
- ボランティア説明会
- ベトナム料理交流会
- 書道体験教室
- ブラジル料理交流会
- ボランティアさんのお茶会
- 国際交流デー
- 外国人のための和食教室
- 日本語教室ボランティア交流会



2016

- 行動・体験型日本語教室(買い物)
- ホームビジット・ホームステイ名古屋大学
地球家族プログラム(2016、2017、2018、2022)
- ブラジリアルモニア学園ホームステイ
- 外国人と共に備える防災学習会
- 多文化料理交流会 小籠包を作ろう
- 国際理解講座&ボランティア説明会
「Youの常識は非常識?!」
- バンコク都高校生訪問団ホームステイ
- 多文化料理交流会 インドネシア料理を作ろう
- 日本語教室お疲れ様会 ●国際交流デー
- ホームステイ ASEANと日本をつなぐ育成プログラム
- ベトナム料理交流会
- オーストラリアンスイーツを作ろう!

2017

- 外国人のための和食交流会
- ホームステイ 韓国・京畿道高校生訪問団
- ホームビジット 日中共通課題理解促進事業
- 日本語教室お楽しみ会
- アフリカ交流会(2017、2018、2019)
- 外国人のための図書館ツアー
- カンボジア料理交流会
- 至学館大学学祭 ガッカンボールに参加
- 協会設立25周年記念イベント
「地球のステージ」&ボランティア説明会
- ホームステイ バンコク都高校生訪問団
- 多国籍料理交流会(中国、ベトナム、フィリピン、ブラジル)
- ホームステイ JENESYS2017 シンガポール大学生
- 国際交流デー
- ロシア料理交流会

2018

- 留学生とクッキング
(AFS日本協会共催 2018、2019)
- うどんを作ってみよう
- 日本料理の会
- 日本語ボランティア入門講座in大府(AIA主催)
- Living in Japan(多文化共生イベント 市共催)
- 行動・体験型日本語教室(防災センター)
- 至学館大学学祭 フィリピン料理出店
- 国際交流推進功労者表彰(愛知県国際交流協会)
事務局長 深谷久夫
- 多文化共生推進功労者表彰(愛知県)
事務局長 深谷久夫
- オーストラリア料理交流会
- 日本語教室お疲れ様会
- 日本語ボランティアシンポジウム参加(2018、2019)
- 国際交流デー
- ベトナム料理交流会

2019

- フィリピン料理交流会
- ペルーダンス講習会
- 中国料理交流会
- ウクライナ料理交流会
- 至学館大学学祭 ベトナム料理出店
- 行動・体験型日本語教室(八丁味噌の郷)
- 国際交流推進功労者表彰(愛知県国際交流協会)
運営委員 藤澤幸子
- 社会活動功労者表彰(愛知県)
事務局長 深谷久夫
- コロンビア交流会(～2022)
- セネガル料理交流会
- 国際交流デー
- 多文化共生を知る講演交流会(市共催)

2020

- 大府市の外国人を知ろう(2020、2021)
- 私の日本語発表会
- 外国にルーツを持つ子どもの学習支援(2020、2021)
- 外国人のための絵手紙講座
- 親子でペルー工作
- 国際交流デー
- オンライン日本語教室(～2022)

2021

- ワールドグルメ～世界の食と文化～
- 多文化子育てサロン(2021、2022)
- 行動体験型日本語教室(東山動植物園)
- ケビンとイースターを楽しもう
- ワールドグルメOIA こらび庵(2021、2022)
- YouTube配信
- コロンビアまつり(2021、2022)

2022

- インドネシア料理交流会
- ウクライナ避難民支援
(もっと知ろうウクライナのこと
チャリティーマジックショー
ささえる会
日本語教室)
- エンジョイコロンビア
- 協会設立30周年記念イベント
「OBU World Festival～世界とつないで30年～」
- 日本語発表会
- プレスクール



ボランティア募集

日本語教室 (にほんごきょうしつ)

月2〜4回日曜日 大府市役所で行っています。日常会話や仕事に生かしたいなど様々な目的でたくさんの外国人がきています！

広報 (こうほう)

【地球号】協会機関誌：年1回発行 【ほほえみ】外国人向け情報紙：年6回発行 (6か国語/日本語、ポルトガル語、中国語、スペイン語、英語、ベトナム語) 日本文化や市内に住む外国人の紹介。市内のイベント案内、防災情報などを発信しています。

通訳・翻訳 (つうやく・ほんやく)

①外国人向け情報紙「ほほえみ」や、市の情報などの翻訳 ②市役所にて外国語相談 (13:00〜17:00) ・英語/毎日 (土・日・祝日は除く) ・ポルトガル語/毎週水曜日 ・中国語/第2水曜日 ・ベトナム語/第4水曜日 ③外国からの訪問団案内や、外国人向け防災講座での通訳

ホームステイ・ホームビジット

外国人留学生や外国からの来訪者を家族として受け入れます。小さなお子さんがいても一緒にできる国際交流です。

ホームページ

HP作成に興味のある人は気軽に声をかけてください。

中国語

- ◆大府市国際交流協会是以更加好地多文化共存为目标 多文化共存是在尊重各国家的文化，生活习惯前提下互相相信
- ◆日语教室：毎月2〜4个星期日上午10点开始至中午 大府市役所地下会议室
- ◆広報：市協会机关杂志「地球号」，面向外国人发行外文信息报纸「微笑」。
- ◆通訳・翻訳：面向外国人信息报纸「微笑」、和市的信息等翻译。在市役所也进行了外国語咨询窗口。(英语、葡萄牙语、中国語、越南語)
- ◆寄宿家庭・家庭访问：接受外国人留学生和从外国客人寄宿日本家庭。
- ◆来参加協會活动和日本語教室学习。

ポルトガル語

- ◆A Associação Internacional de Obu visa uma melhor convivência multicultural. Convivência multicultural é aceitarmos uns aos outros, respeitando a cultura e os costumes de variados países.
- ◆Aulas de Língua Japonesa: 2 a 4 vezes por mês, aos domingos. Das 10h ao meio dia, na sala de reuniões do subsolo da Prefeitura de Obu.
- ◆Relações Públicas: Publicação da Revista da Associação "Chikyugo" e Informativo para os Estrangeiros "Hohoemi".
- ◆Tradução e Interpretação: Tradução do Informativo para os Estrangeiros "Hohoemi", de informações da Prefeitura e outros.
- ◆Consultas em Línguas Estrangeiras na Prefeitura de Obu. (Inglês, português, chinês e vietnamita.)
- ◆Homestay e Home Visit: Acolhimento de estudantes ou visitantes de outros países em casa como se fossem da família.
- ◆Participem das Aulas de Língua Japonesa e dos eventos da Associação!

スペイン語

- ◆La Asociación Internacional de Obu tiene por objetivo realizar la Convivencia Multicultural mejor que nunca. La Convivencia Multicultural significa respetar tanto las culturas como las costumbres de muchos países y aceptarse los unos a los otros.
- ◆Clase de lengua japonesa: De 10:00 a 12:00 de la mañana de los domingos, (entre 2 y 4 veces al mes) en la sala de conferencias en el sótano de la municipalidad de Obu.
- ◆Publicidad: Emisión de "Chikyugo" revista periódica de la asociación y "Hohoemi" revista informativa para los extranjeros.
- ◆Traducciones: Traducción de las informáticas "Hohoemi" para extranjeros y de las informaciones de la municipalidad. Consulta en idioma extranjera en la municipalidad. (Inglés, portugués, chino, vietnamita)
- ◆Home stay y Home visit: Alojamiento de estudiantes extranjeros y viajeros extranjeros en una familia.
- ◆Esperamos que participes en eventos de la asociación y en la clase de lengua japonesa.

英語

- ◆Obu International Association strives to promote a multicultural and diverse society. Multiculturalism and Diversity means respecting and accepting each other's cultures and traditions.
- ◆Japanese Class: Classes are held 2 - 4 times a month on Sundays from 10 to 12 noon in the basement level meeting rooms at Obu City Hall.
- ◆Public Relations: Publication of Hohoemi and the annual newsletter called "Chikyugo".
- ◆Translating & Interpreting: Translation of the newsletter "Hohoemi" for foreign residents and translation of city-related information. Foreign language consultation for foreign residents at City Hall. (English, Portuguese, Chinese, Vietnamese)
- ◆Home Stay & Home Visit: Hosting foreign students or visitors from abroad.
- ◆Wouldn't you like to join our activities?

ベトナム語

- ◆Mục tiêu của phòng giao lưu quốc tế là hướng đến một cuộc sống đa văn hoá đa dạng và tốt đẹp. Cuộc sống đa văn hoá là cùng nhau tôn trọng và chấp nhận văn hóa, phong tục tập quán của nhiều quốc gia khác nhau.
- ◆Lớp học tiếng nhật: Mỗi tháng học từ 2 đến 4 buổi vào chủ nhật. Buổi sáng từ 10 giờ đến trưa tại phòng họp dưới tầng hầm của tòa thị chính thành phố Obu.
- ◆Quảng cáo: phát hành trên tờ tạp chí tờ chức hiệu hội < 協会機関誌 > 「地球号」 và báo dành cho người nước ngoài 「ほほえみ」.
- ◆Thông dịch, phiên dịch: báo dành cho người nước ngoài 「ほほえみ」 và một số thông tin của thành phố sẽ được dịch.
- ◆Tại tòa thị chính có quầy tư vấn dành cho người nước ngoài (Tiếng Anh, Bồ Đào Nha, Trung Quốc, Việt Nam)
- ◆Chỗ trọ tại nhà dân, viếng thăm: du học sinh nước ngoài và người nước ngoài đến thăm đều tiếp nhận
- ◆Hãy tham gia các sự kiện và lớp học tiếng nhật nhé.

大府市の人口 92,778人 大府市に住民票のある外国籍の方 3,199人 全体の3.4% どんなんの国が暮らしているかな? 2023年2月末現在

答え 外国籍市民の国籍別人数 (2023年2月末現在)

ベトナム	1,224人	フィリピン	455人
中国	401人	ブラジル	338人
		インドネシア	206人

アイスランド、アフガニスタン、アメリカ、アルゼンチン、イギリス、イタリア、インド、ウクライナ、オーストラリア、オランダ、韓国、カンボジア、ケニア、コロンビア、シンガポール、スリランカ、タイ、台湾、チュニジア、朝鮮、トルコ、ナイジェリア、ニュージーランド、ネパール、パキスタン、フランス、ベルギー、ペルー、ボリビア、マレーシア、ミャンマー、モロッコ、モンゴル、ルーマニア、ロシア (五十音順) 計40の国・地域

【法人・団体会員】

《法人会員》愛三工業(株)、アズイン大府、おおぶ文化交流の杜図書館、オオブユニティ(株)、岡崎信用金庫大府支店、化成工業(株)、(株)加藤建築事務所、協和工業(株)、共和病院、(有)興和建設設計事務所、シンセイ建設(株)、JAあいち知多大府事業部、(有)ジェイズ英会話スクール、住友重機械工業(株)、知多信用金庫大府支店、東海興業(株)、(株)東海理機、東洋クッション(株)、(株)豊田自動織機長草工場、中島特殊鋼(株)、(株)花井組、(株)浜風屋、平下塗装(株)、宝石の八神、(株)マツバエンジニアリング、(株)三菱UFJ銀行大府支店、(株)吉田金型工業、山田整形外科、レンタルファームふかや

《団体会員》愛知県立大府高等学校、愛知県立大府東高等学校、大府市スポーツ協会、大府市スポーツ推進委員会、大府市文化協会、大府商工会議所、大府ライオンズクラブ、大府ロータリークラブ、国際ソロプチミスト愛知ガーデンア、コーロピアチェーレ、至学館大学 <敬称略、五十音順>

★会員募集中★ 年会費 個人1口 2,000円 法人1口10,000円 団体1口 5,000円

大府市国際交流協会の活動は、皆さまの会費に支えられています。ご協力をお願いします。

【募金報告】

●世界の子どもにワクチンを 6,000円



お問い合わせ

大府市国際交流協会

大府市中央町五丁目70番地 大府市役所 文化交流課内

Tel: 080-4525-5931 Fax: 0562-47-7320 Email: oia@ma.medias.ne.jp https://olaobuunei.wixsite.com/kokusai1



ホームページ QRコード